

fmi

IRINOX **N*ICE**

取扱説明書



このたびは、当社の保存庫(N*ICE)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(1～7 ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などを必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されています。

目 次



安全上のご注意	1～7
仕様	8
各部の名称	9
据付けについて	10
操作手順	11～12
お手入れについて	13～14
湿度コントロールについて	15
霜取りについて	15
サニジェンについて	15
時間の設定について	16
アラームについて	17
アラーム履歴について	18～19
保証書	21

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。




表示と意味は次のようになっています。

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の近くや中に絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 接触禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
 プラグを抜く	●は、行動の命令（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。



警告



据付工事は、お買上げ店または専門業者に依頼すること

ご自分で据付をされ不備があると、感電、火災の原因になります。

専門業者



アース工事を必ずおこなうこと

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

(電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください)

アース工事



本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

専用電源



電気工事は、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、感電、火災の原因になります。

電気工事



屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。

屋外禁止



湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

湿気禁止



本体に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆、故障の原因になります。

水掛け禁止



電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟みこんだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

禁止



電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根本まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

点検清掃

警告



連絡

漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『 OFF (切) 』に作動した場合
には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『 ON (入り) 』にすると、感電や火災の原因になります。



接触禁止

機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

感電の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れないこと

感電の原因になります。



専用電源切

異常時は電源スイッチを押して『 OFF 』にし、電源プラグを抜くか、
本機専用電源を『 OFF (切) 』にしてすぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。



ガス栓閉

お使いのガス器具がある場合、ガス器具などからガスが漏れていたら、
ガスの元栓を閉めて、窓を開けて換気すること

電源プラグを抜いたりしますと、引火爆発し危険です。



禁止

本機の周囲にフライヤー、グリルなど発熱する機器を置かないこと

冷却装置に負担がかかり、故障、火災の原因になります。



清潔保持

使用器具、手、衣服、機械周辺を除菌し、清潔に保つこと

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



ほこり・ゴミ
禁止

処理中、容器内または仕上がった処理物に、ほこりやゴミが入らないように
すること

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



容器除菌

処理物の保存容器は、除菌すること

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



警告



本機を保管する場合、清潔な場所に保管すること

機械内に害虫が入ると、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。

清潔保管



高所作業時は脚立など足場を設けること

凝縮器フィルター清掃時は足場を設けフィルターの取外し取付けを行ってください。
転倒し、ケガをする原因になります。

高所作業



技術者以外の人には絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止



改造は絶対におこなわないこと

改造されると、液漏れや感電・火災の原因になります。

改造禁止



移設は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

据え付け不備があると感電、火災の原因になります。

専門業者



廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、幼児などがケガをする原因になります。

専門業者



注意



床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になります。

水平据付



直射日光の当たる所や、機械の周囲温度が 32℃を超える高温の場所には据付ないこと

電気部品の故障や冷却能力の低下の原因になります。

高温禁止



本機の周囲は、壁および物から 100mm、天井からの隙間は 400 mm以上空けること

熱がこもると電気部品に影響をおよぼし、故障や冷却能力の低下の原因になります。

周囲空ける



本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

禁止



電源プラグは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。

禁止



扉は、開けたままにしないこと

ほこりやゴミが入り、健康障害の原因になります。

開放厳禁



熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと

熱でプラスチックが溶けたり、冷却能力の低下の原因になります。

熱器具禁止



可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと

発火の原因になります。

可燃物禁止



連続運転の場合は、1 週間に 1 度電源を切って霜取りを行うこと

冷却不良の原因になります。

霜取り



注意



再起動

冷却スイッチを『 OFF 』にした時は、すぐに冷却スイッチを『 ON 』にしないこと

すぐに冷凍機を動かすと、冷凍機に負担がかかり故障の原因になります。
『 OFF 』にした後は、3 分以上時間をおいてから『 ON 』にしてください。



掃除

使用後は庫内の拭き掃除を行うこと

掃除しないと雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



プラグを抜く

清掃するときや点検のときは、必ず電源スイッチを押して『 OFF 』にし、電源プラグも抜くこと

感電したり、ケガの原因になります。



洗浄・清掃

棚、棚板などは使用後、必ず洗浄・清掃すること

洗浄しないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



洗い流す

洗剤を使ったあとは、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



除菌

各部品は洗浄後、必ずアルコール除菌をおこなうこと

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



乾燥

アルコール除菌後の各部品は、十分に乾燥させること

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



清掃

1 週間に 1 度必ず、凝縮器フィルターの清掃をおこなうこと

冷却能力が落ち、食材の保存ができなくなります。
また、機械の故障原因になります。



プラグを抜く

1 週間以上ご使用にならない場合は、安全のため電源スイッチを押して『 OFF 』にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりがたまって発熱、発火の原因になります。



注意



漏電遮断器は月に 1 回動作確認すること

漏電遮断器が故障のまま使用しますと、漏電発生時に作動せず、感電の原因になります。

動作点検



このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が、安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

テープ止め

仕様

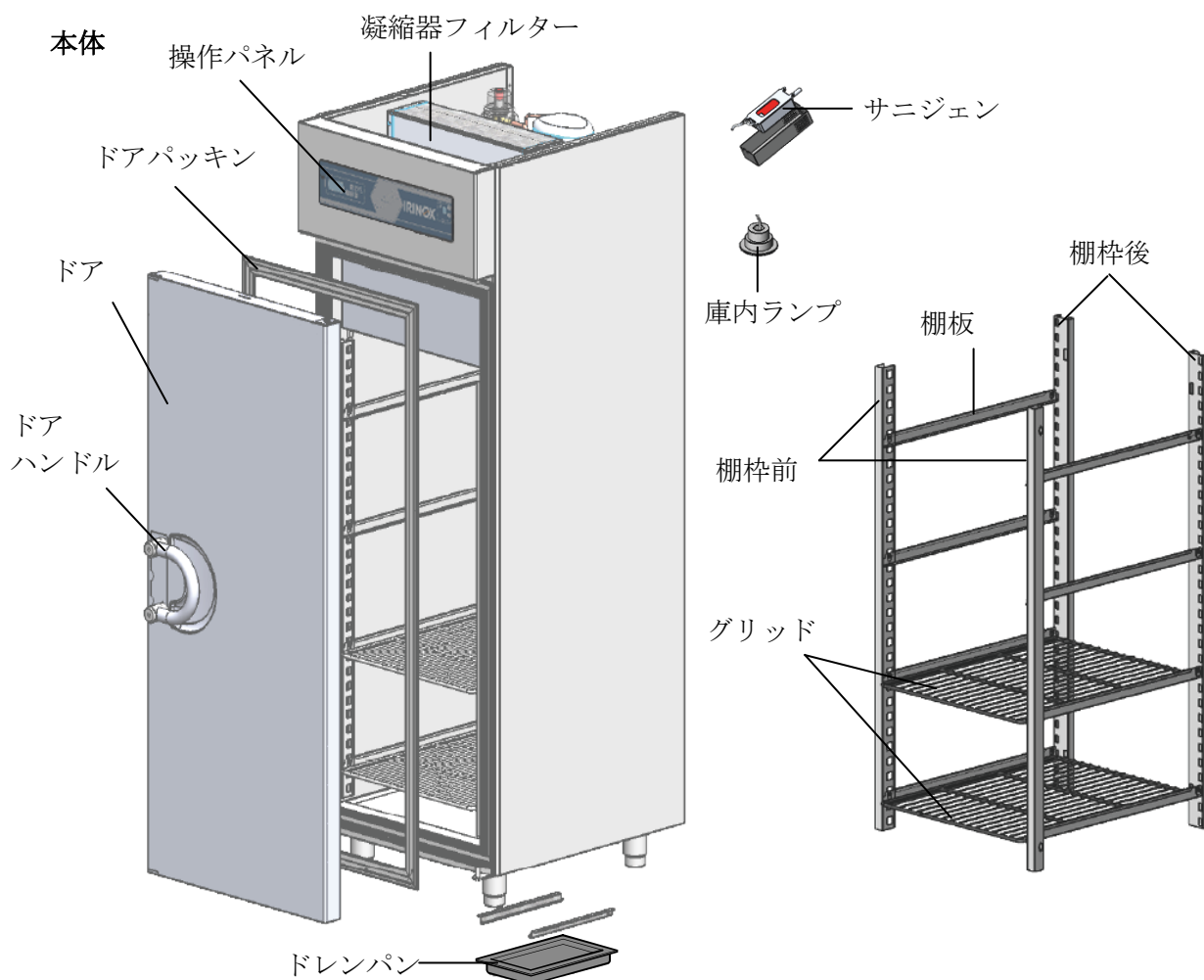
品名	保管庫	
型式	N*ICE	
用途	食材の保管	
電源	単相 200V 50/60Hz	
電流	6.5/8.0A	
消費電力	1.1/1.5kW	
電気設備容量	1.3kVA/1.6kVA	
外形寸法	幅 730mmX 奥行 877mmX 高さ 2,062mm	
庫内寸法	幅 590mmX 奥行 675mmX 高さ 1,305mm	
重量	165kg	
材質	外装	ステンレス SUS304
	内装	ステンレス SUS304
保管温度	-25℃～+15℃	
湿度コントロール	50%～90%	
収納	GN2/1 ホテルパン,600X400mm 天板 棚間隔 40mm で 31 段使用可能	
庫内ファンモータ	単相 200V 50/60Hz 37W/34W	
冷凍機	単相 200V 50/60Hz 900W 空冷式	
凝縮器ファンモータ	単相 200V 50/60Hz 37W/34W	
デフロスト方式	ホットガス+デフロストヒータ 蒸発器温度 8℃または 8 分でデフロスト終了	
冷媒	R404a 1,200g	
デフロストヒータ	単相 200V 750W 1 本	
除菌方法	サニジェン 9 段階	
ボタン	電源、手動霜取り、照明/湿度、増加、プログラム、減少ボタン サニジェン電源、プログラム増加、プログラム減少ボタン	
ディスプレイ	7 セグ+表示ランプ	
保安装置	コンプレッサー過負荷保護装置、ファンモータ温度保護装置	
電源コード	外形 φ10.5mm 長さ 2m	

上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

付属品	GN2/1 グリット(ステンレス)	15 枚
	前側棚枠(ステンレス)	2 個
	後側棚枠(ステンレス)	2 個
	棚板(ステンレス)	62 本
	取扱説明書(保証書付)	1 冊

各部の名称

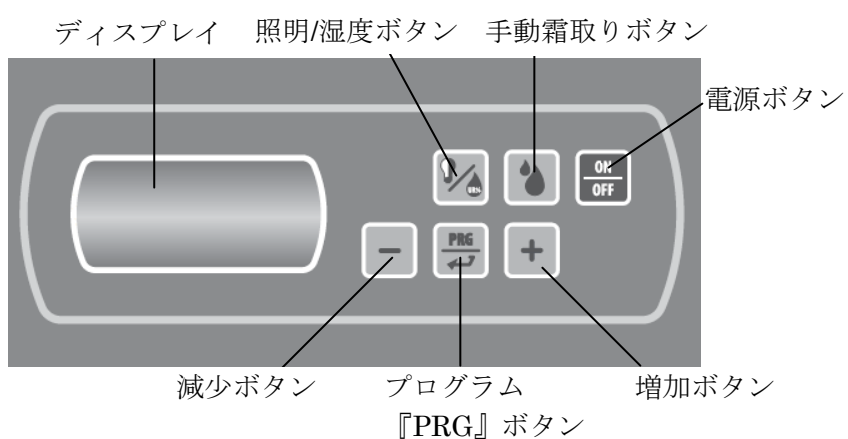
本機は食材を保存する機械です
目的以外に使用しないでください



操作パネル



運転状態表示部



サニジェン操作パネル



据付けについて

電気設備、据付け場所は、事前にお客様にて準備してください

本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを準備してください。

専用ブレーカーまたは専用コンセントは機械据付け場所の近くに設けてください。
電源コードの長さは **2m** です。

アースを必ず取ってください。

アースは、電気工事士による **D 種** 設置工事が必要です

電気工事が行える電気工事店などに依頼してください。

危険ですので、ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。

水平で丈夫な床面に据付けてください。

直射日光の当る場所、熱を出す機器(フライヤー、グリルなど)が近くにある場所、周囲温度が **32℃** を超える高温の場所などには据付けしないでください。
冷却能力が低下し、機械の故障原因になります。

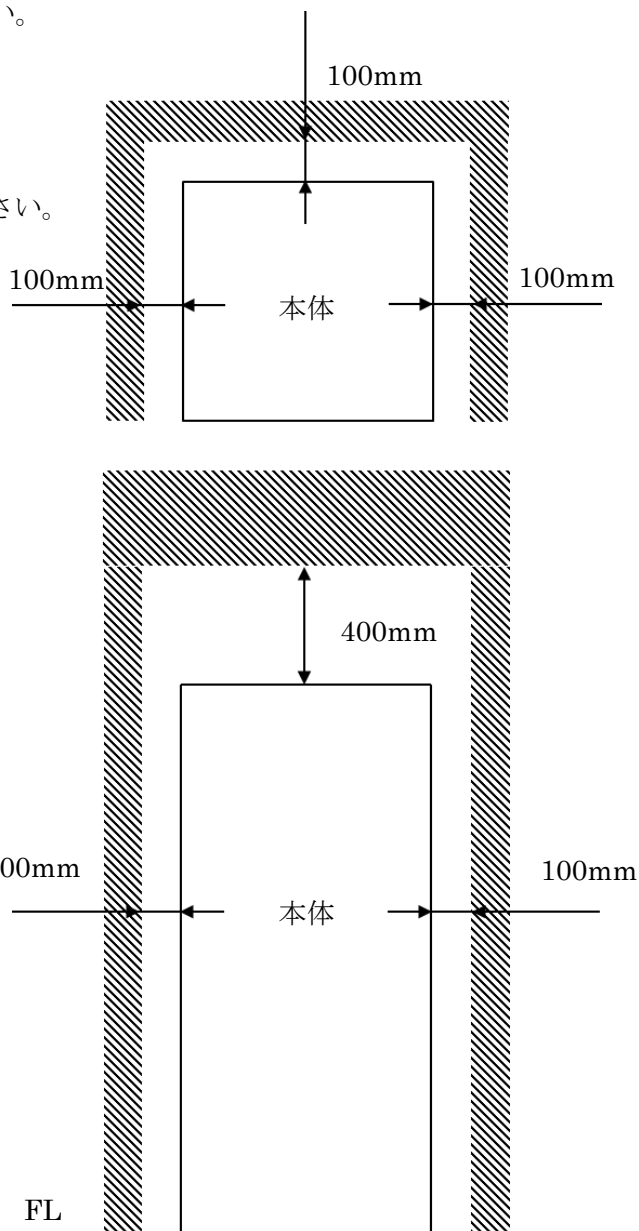
風通しの良い場所に据付けてください。

本機据付け場所の周囲は **100mm** 以上あけて下さい。

天井との隙間を **400mm** 以上あけて下さい。

湿度の高い場所には据付けしないでください。

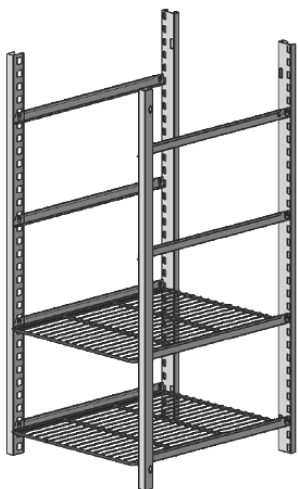
本機および電源コードは水がかからない場所に据付けてください。



操作手順

ご使用前に「洗浄と清掃」の項を参照して各部の洗浄、清掃、除菌をしてください

庫内の棚位置を使用されるホテルパンの高さ確認して、棚板の位置を変えてください。



棚の間隔は 40mm です。

食材を保存する量を考慮して棚の間隔を決めてください。

専用電源のブレーカーを入れます



本機の専用ブレーカーを入れてください。

専用コンセントの場合は、本機の電源プラグを差し込んでください。

ディスプレイに (I) 電源マークが表示されます。

モードを選択します

モードにはポジティブ、ネガティブ、チョコレートの三つのモードがあります。

『PRG』ボタンを約 4 秒間押してください。

ディスプレイに設定されたモードが表示されます。

工場出荷時は『POS』ポジティブモードに設定されています。

増加ボタンまたは減少ボタンでモードの変更ができます。

モードの選択が終わりましたら、もう一度『PRG』ボタンを押してください。

選択したモードになり、ディスプレイ表示は電源マークが表示されます。

各モードの説明

ポジティブモード『POS』



庫内温度の設定範囲：-30℃～20℃

湿度コントロールができます。

工場設定値は+3℃です。

庫内温度の設定は 0℃～+10℃の範囲で設定してください。

ネガティブモード『nEG』



庫内温度の設定範囲：-30℃～+20℃

湿度コントロールができません。

工場設定値は-20℃です。

庫内温度の設定は-30℃～0℃の範囲で設定してください。

チョコレートモード『CIOc』



庫内温度の設定範囲：-30℃～+20℃

湿度コントロールができます。

工場設定値は+14℃です。

庫内温度の設定は+10℃～+20℃の範囲で設定してください。

お願い

『POS』: 工場設定は+3℃です。0℃～+10℃ で設定してください。

『nEG』: 工場設定は-20℃です。 -30℃～0℃ で設定してください。


『CIOC』: 工場設定は+14℃です。 +10℃～+20℃ で設定してください。

各モードの設定温度変更方法



庫内設定温度を変更したい場合は、『PRG』スイッチ一度押してください。
設定温度がディスプレイに表示されます。

増加、減少ボタンで設定値を変更できます。

ディスプレイ下側  雪マークが点滅しているときに変更できます。


庫内温度設定変更後は再度『PRG』スイッチを押してください。

設定した温度が記憶されます。

ディスプレイ表示は元の電源マーク表示になります。



約 5 秒間に設定変更しないと元の電源マーク表示に戻ります。


電源を入れます

電源ボタン  を約 1 秒間押してください。



ディスプレイに温度が表示され、冷凍機が起動します。

ディスプレイ下側に冷凍機動作マーク  庫内ファン動作マーク 

冷媒電磁弁動作マーク  が点灯します。

保存温度まで冷ました食材を入れてください。

設定した庫内温度で保存します。(コントロールの温度は約±2℃です)

お願い

庫内に入れる食材の温度は保存する温度まで冷ましてから入れてください。

『POS』と『CIOC』モードは湿度コントロールの設定ができます。

湿度コントロールは 3 段階あります。照明/湿度ボタン  を約 4 秒間長押してください。

現在設定されている湿度コントロール設定が表示されます。

食材に合った湿度を増加、減少ボタンで選択してください。

選択が終わりましたら、もう一度、照明/湿度ボタンを 1 回押してください。

湿度の目安は下記の通りです。

湿度の目安

『Ur1』: 湿度 50%～60%

『Ur2』: 湿度 60%～70%

『Ur3』: 湿度 75%～95%




設定温度まで冷却できると冷凍機が停止します。



設定温度より+2℃高くなりますと冷凍機が動き設定値まで冷却します。

電源ボタンを切るまで設定温度でコントロールします。

冷却に時間がかかるようだと、冷却部分(蒸発器)に霜がついている可能性があります。


手動霜取りボタン  を約 1 秒間押して霜取りを行ってください。





ディスプレイに温度が表示されディスプレイ下部に冷凍機動作マーク  と霜取りマーク  が表示されます。

霜取りは約 11 分で終了します。

庫内ランプについて

ドア開けたときに庫内 LED ランプが点灯します。ディスプレイ下部のランプマーク  が点滅します。

通常のご使用方法では、照明/湿度ボタン  を押す必要はありません。

照明/湿度ボタンを押しますと、ディスプレイ下部にランプマーク  が点灯し、庫内ランプが常時点灯した状態になります。

お手入れについて

安全に衛生に保つため庫内の清掃を必ず行ってください

初めてご使用になる前、作業終了後直ぐに清掃を行ってください。

お願い

次亜塩素酸を含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。

部品の劣化、変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、錆の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。

洗剤を使用する際は食器用中性洗剤を使用してください。

洗剤を使用した場合は洗剤成分が残らないように、すすぎ洗いをおこない、乾燥させてください。

十分に乾燥させないと錆および腐食の原因になります。

アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および、使用上の注意事項に従ってください。

機械を停止させて、機械専用の電源ブレーカーを **OFF** または専用プラグを抜いてください。

棚板、棚枠を取外して、棚板、棚枠を洗浄してください。

中性洗剤などで洗浄後は十分に乾燥させてから、アルコール除菌剤などを噴霧して乾燥させてください。

庫内は拭き掃除です。

清潔な布をきれいなお湯などで濡らして十分に絞ってください。

庫内を絞った布で拭いてください。

汚れが落ちにくい場合は、布を洗剤につけ、絞ってから拭取ってください。

洗剤で拭取りましたら、洗剤を取除くためにきれいなお湯で濡らし、絞った布で洗剤成分が残らないように十分拭取ってください。

特にドアパッキンは汚れが溜まる場合がありますので、十分注意して汚れを拭取ってください。

庫内の拭取り清掃が終わりましたら、乾いた清潔な布で乾拭きしてください。

乾拭きが終わりましたら、アルコール除菌剤などを噴霧してから庫内を乾燥させてください。

乾燥しましたらドアを閉めてください。

本機にはサニジェン機能がありますのでサニジェンで除菌を行ってください。

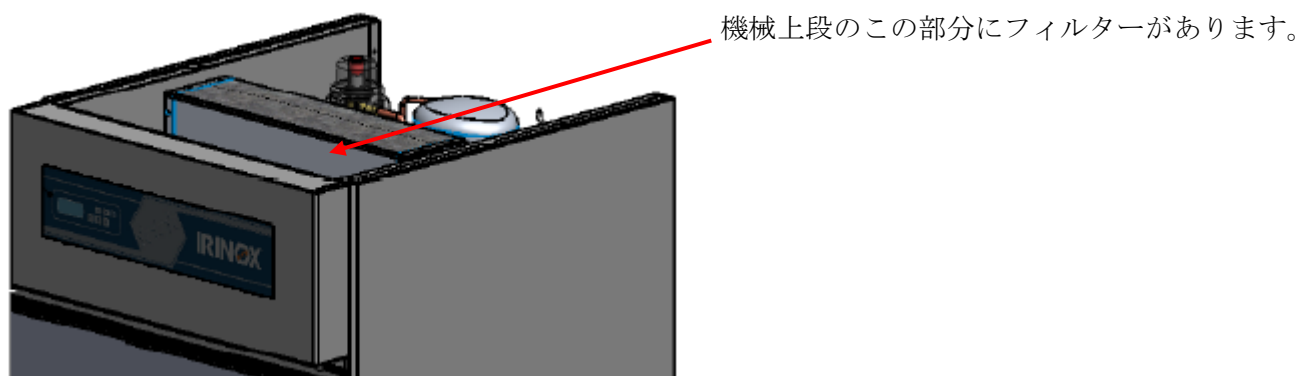
サニジェンの電源ボタンを押して 1～9 の時間を増加ボタン、減少ボタンで選択してください。



No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
動作時間(分)	30	30	30	30	40	50	60	70	90
停止時間(分)	410	380	350	330	320	310	300	290	270

サニジェンは動作時間と停止時間を 1 サイクルとしてサニジェン電源ボタンで停止するまで繰り返します。

凝縮器フィルターの清掃は1週間に1度の割合で行ってください。
機械上部、操作パネル裏側に蒸発器があります。
脚立など足場を用意して、保護手袋を装着してください。
前面にフィルターがありますので、高所作業、凝縮器ファンに十分注意してフィルターを外してください。
フィルターを取外しましたら、水洗いをしてください。
水洗い後、純分乾燥させてから取付けてください。
高所作業になりますので十分注意してください。



定期的に本機の下にあるドレンパンを引き出して水が溜まっているか確認してください。
水が溜まっている場合は捨ててください。



湿度コントロールについて

『POS』と『CIOC』モードは湿度コントロールの設定ができます。
照明/湿度ボタンを約4秒間押してください。
現在設定されている湿度が表示されます。湿度設定は3段階です。
湿度の変更が終わりましたらもう一度、照明/湿度ボタンを1回押してください。
変更した湿度設定に変わります。

湿度の目安

『Ur1』: 湿度 50%～60%
『Ur2』: 湿度 60%～70%
『Ur3』: 湿度 75%～95%

霜取り(デフロスト)について

霜取り(デフロスト)は6時間ごとに動作するように設定されています。
操作パネルには手動で霜取り(デフロスト)できるボタンがあります。
自動デフロスト、手動デフロストどちらの場合も庫内上部(蒸発器)温度が+8℃以上
もしくは11分経過すると終了します。
冷却に時間がかかる場合霜が付いたことが考えられますので
手動で霜取り(デフロスト)ボタンを使用して霜取りを行なってください。

サニジェンについて

サニジェンは独立して動かすことができます。
独特の臭いがありますので、食材への臭い移りなど注意してご使用ください。



電源ボタンを押すと表示部にマイナスが表示されます。
増加ボタンを押すとマイナス→1→2・・・→9 になります。
サニジェンが動作しますと数字の右下の緑ランプが点灯します。
設定した番号でサニジェン動作を電源ボタンで切るまで続きます。

サニジェン動作中はこのランプが点灯します。

サニジェンのモード番号と動作、停止時間を表にしていますので参考にしてください。

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9
動作時間(分)	30	30	30	30	40	50	60	70	90
停止時間(分)	410	380	350	330	320	310	300	290	270


時間の設定について

工場出荷時に設定しています。

違いがあるようでしたら時間設定のやり直しをしてください。

時間設定方法

機械の電源ボタン  を 1 秒押して機械を停止させてください。

減少ボタン  を 1 秒押してください。ディスプレイに **rtC** を表示します。



rtC の表示はプログラムモードに入ったことを意味します。

『PRG』ボタン  を押すと年、月、日、時間の設定ができます。

増加、減少ボタンでそれぞれを設定してください。

時間の設定が終わり、『PRG』ボタン  を押すと機械停止状態に戻ります。



西暦は下 2 桁を設定してください。

月の設定と分の設定が同じ表示になりますので注意してください。

基板内部にある電池が切れるまで設定は継続します。

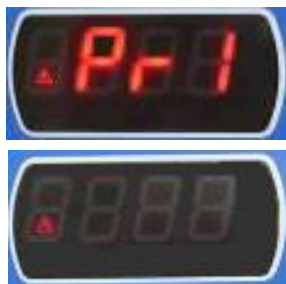
アラームについて



機械的のアラーム(温度センサー異常など)と HACCP に関連したアラームがあります。

ただし、本機では HACCP のデータ取り出しはできません。

機械的のアラーム



Pr1 庫内温度センサー異常



庫内温度センサーが断線など、不具合が発生した場合に表示するアラームです。ピーというアラーム音が断続的に鳴り、ディスプレイに Pr1 が点滅し、ディスプレイ右側に警告マーク  連続して表示します。庫内温度センサーでの制御ができないため、冷却動作が変わります。冷凍機が 5 分運転、5 分停止で冷却を行います。減少ボタン  を押しますとアラーム音が停止しますが、ディスプレイは庫内温度センサーが正常になるまで Pr1 の点滅が継続します。




Pr2 蒸発器温度センサー異常



蒸発器温度センサーが断線など、不具合が発生した場合に表示するアラームです。ピーというアラーム音が断続的に鳴り、ディスプレイに Pr2 と現在の庫内温度を表示し、ディスプレイ右側に警告マーク  連続して表示します。霜取り(デフロスト)の制御ができないため霜取り(デフロスト)の動作が変わります。霜取り(デフロスト)が時間制御になります。霜取り時間は 11 分になります。減少ボタン  を押しますとアラーム音が停止しますが、ディスプレイは蒸発器温度センサーが正常になるまで Pr2 の点滅が継続します。

dFd 霜取り(デフロスト)温度異常






霜取り(デフロスト)中に蒸発器の温度が +8℃ まで上がらなかったために発生するアラームです。ピーというアラーム音が断続的に鳴り、ディスプレイに dFd と現在の庫内温度を表示し、ディスプレイ右側に警告マーク  連続して表示します。減少ボタン  を押しますとアラーム音と dFd が消え、警告マーク  の表示も消えます。ディスプレイは現在の庫内温度を表示します。

HACCP に関連したアラーム




PF 電源(停電など)異常



停電、低電圧などが発生した場合に表示するアラームです。ピーというアラーム音が断続的に鳴り、ディスプレイに PF と現在の庫内温度を表示し、ディスプレイ右側に警告マーク  連続、HACCP 点滅して表示します。減少ボタン  を押しますとアラーム音が停止し、PF の表示と警告マーク  は消えますが、HACCP の点滅が継続します。警告マーク HACCP を戻すには、アラーム履歴を確認する必要があります。『アラーム履歴について』を参照してください。

Ld ドアアラーム



冷却中にドアを 2 分以上開いていた場合に表示するアラームです。ピーというアラーム音が断続的に鳴り、ディスプレイに Ld と現在の庫内温度を表示し、ディスプレイ右側に警告マーク  連続、HACCP 点滅して表示します。減少ボタン  を押しますとアラーム音が停止し、Ld の表示と警告マーク  は消えますが、HACCP の点滅が継続します。警告マーク HACCP を戻すには、アラーム履歴を確認する必要があります。『アラーム履歴について』を参照してください。

アラーム履歴について

機械で異常が発生した場合にプログラムの中に異常の履歴がアラーム履歴として記録されます。

HACCP の警告マークは、食材の安全性を確認するために必要な情報です。



HACCP 警告マークはアラームの履歴で発生した日時、温度を確認し、食材の安全であったのか判断してください。保存温度が上がりすぎている場合は、食材の廃棄をお願いします。

HACCP アラームはアラーム内容を確認しないと警告マークの点滅が消えないように設計されています。

アラーム履歴を確認してください。必要な場合は食材の廃棄、発生日の記録してください。

アラーム履歴の確認方法



機械の電源ボタン  を 1 秒押して機械を停止させてください。
減少ボタン  を 1 秒押してください。



ディスプレイに rHC を表示します。

プログラムモードに入ったことを意味します。

増加、減少ボタンがプログラムモード変更させるボタンになります。

ここでは減少ボタン  を押してモードを変更していきます。

減少ボタンを 4 回押してください。



⇒



⇒




⇒



rCH→CH→rLS→LS とディスプレイの表示が変わっていきます。

LS がアラーム履歴の確認モードです。

ディスプレイに LS が表示したら『PRG』ボタン  を押してください。


一番新しいアラーム履歴を表示します。



Ld1 は Ld のアラームを表し、下一桁の数字は何番目に発生したアラームかを示しています。9 個まで HACCP アラームを記憶することができます。

10 個目の HACCP アラームが発生した場合は最初のアラームが消えて、新たに発生した HACCP アラームを 1 番目に記憶します。

HACCP の警告は停電などのアラーム PF、霜取り時のアラーム dFd とドアアラーム Ld です。

何回 HACCP アラームは発生したかを確認するには増加ボタン  を押してください。

記憶しているアラームを表示します。

最大 9 個の HACCP アラームを表示します。

4 つ HACCP アラームがあった場合



⇒



⇒



⇒



⇒



全ての HACCP アラームの履歴を確認しないと HACCP の点滅は消えませんので注意してください。

アラームの内容はアラームが発生したときの庫内温度、発生したときの状態、発生したときの年、月、日、時間、分、発生していた間の時間、分が分かるようになっています。

確認するアラーム履歴を表示させて『PRG』ボタンを一度押してください。

2 秒ごとに庫内温度、発生したときの状態、発生したときの年、月、日、時間、分、発生していた間の時間、分を表示して確認するために選んだアラーム履歴に戻ります。



LD1 のアラーム履歴を選んだ場合
増加ボタン LD1 の表示にします。

『PRG』ボタン を一度押しますと、2 秒ごとに表示が変わって LD1 の表示に戻ります。

『PRG』ボタン押す



2 秒表示
アラーム発生時の
庫内表示温度



2 秒表示
保存中の状態



2 秒表示
年



2 秒表示
月



2 秒表示

日



2 秒表示

時間



2 秒表示

分



2 秒表示

アラームが
発生していた時間



2 秒表示

時間



2 秒表示

分



選んだアラーム履歴
に戻る

同じ手順で 2 つ目以降の HACCP アラーム履歴を確認して食材の安全性を確かめてください。

全ての HACCP アラーム内容の確認が終わりましたら一番目のアラーム履歴の表示に戻してください。
一番目のアラーム履歴に戻りましたら、電源ボタン を二回押してください。
電源投入時の表示に戻ります。



1 回押した表示



2 回押した表示



エフ・エム・アイ商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、お買上げ店にご相談ください。》

保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。
その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

保証規定

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、お買上げ店にご相談ください。
お買上げ店に依頼のうえ、出張修理に際しまして本書をご提示ください。

保証期間内でも次の場合には「有料修理」となります

ご使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
車輛、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
お買上げ後の転倒、落下や取付け場所の移動などによる故障および損傷。
本書の提示がない場合。
本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
指定外の使用電源（電圧、周波数）の使用による故障および損傷。
本書は日本国内においてのみ有効です。

消耗部品（パッキン類、凝縮器フィルター、サニジェンの保護カバーとガラスシリンダー）は、保証の対象範囲から除外させていただきます

この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて修理をお約束するものです。
修理に際してはこの保証書をご提示してください。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げ店にお問い合わせください。

修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）

当社では、本製品の修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を販売打ち切り後8年とさせていただいております。修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を終了している場合は、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

品 名		保管庫 【イリノックス】		
型 式		N-ICE	製造番号	
お 客 様	ご 芳 名	様		
	ご 住 所	〒 TEL. ()		
お買上げ店	店名・住所			
お買上げ日	年 月 日	無料修理保証期間	お買上げ日より1年間	

株式会社エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0034 仙台市宮城野区扇町2丁目1番9号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>